

スカウト NO.180 みちびき



日本ボーイスカウト福岡県連盟 北九州西地区委員会

〒804-0042 北九州市戸畑区夜宮1-2-1

TEL 093-881-8818

FAX 093-881-8824

発行者 長尾 時男

発行日 平成29年1月8日

印刷所 とりはた玄海園就労センター

TEL 093-871-0841

ホームページ

<http://bs-kitanisi.net/>



2017年 新年のごあいさつ

北九州西地区協議会

会長 高宮 俊 諦

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、北九州西地区協議会のスカウト関係者の皆様方におかれましては、スカウト活動をはじめ、青少年の健全育成等への様々なご支援、ご協力を賜り、誠に有難うございました。皆様方のお力添えによりまして、平成28年の事業も、ほぼ予定通りに遂行することができました。まずは厚く御礼申し上げます

本年度は地区指導者・スカウト合わせて20名ほど増員していますが、これは隊指導者、各団の頑張りがあったからと伺っております。皆様のご協力に改めて感謝申し上げます。

スカウト活動では、自然の素晴らしさやその恐さを体験することが出来ると同時に、人知をはるかに超えた自然の摂理等を学ぶこともできます。幼少期からそのような野外体験や集団生活等の体験を豊富にした子ども達は、正義感や道徳観、コミュニケーション能力が高まります。厳しい自然条件の中での様々なスカウト活動において、基本である「ちかい」「おきて」を十分に生かして、本年も健全な子ども達の育成にご協力をお願いいたします。

さて、2017年は新地区の発足が予定されており、7月には「新地区発足記念キャンポリー」が開催される見込みです。テーマは未定ですが、プログラムの柱は「自然」「平和」「友情」と聞いております。

現在、世界は非常に混沌とした状況が続いており、多くの国が目指してきた国際協調、自由貿易、博愛主義、世界平和のスローガンが危うくなろうとしています。そのような中、ボーイスカウトの精神は、これからの世界平和や繁栄に不可欠だと思っております。

今回のキャンポリーでは持続可能な社会を構築していくために欠かせない、「自然」「平和」「友情」の三本の柱、特に今一番大切な『友情』の精神を取り入れたプログラムが多数催されます。それらプログラムを通じて、これからの社会を担う人材が成長していただき、ボーイスカウトへの関心と理解を深めていただければと考えております。又、多くのスカウト、指導者、保護者を巻き込み、スカウト募集の機会とコミュニケーションの場にもしてもらいたいと思います。

それでは、今後とも指導者の皆様方には、スカウト達を温かく見守っていただくと同時に、今まで培ってきた西地区の伝統である強固な団結力で新地区でも様々なスカウト活動・野外体験等をサポートしていただき、子ども達を逞しく強い人間へ導いて頂きますようお願い申し上げます。

結びとなりましたが、スカウトならびに指導者の皆様方の、ご多幸並びにご健勝を祈念し、新年のご挨拶に代えさせていただきます。

新春のごあいさつ



新たな心で

地区委員長
長尾 時男

明けましておめでとう御座います。皆様にとって今年も良い年でありますよう祈念致します。

平成29年度福岡県連盟目標

県連目標「社会における建設的な役割を担うことができるよう、若者を支援する」

地区目標「一人でも多くの青少年にスカウト運動を提供する。」です。

地区の取組は「地区再編に向け団組織充実への支援」です。スカウト教育の素晴らしさとその効果的な運営手法を正しく認識し、着実に実践することによって、スカウトおよび保護者に対して、スカウト活動の満足度を高め、中途退団を抑止し、団の結束力が高まります。そのため、隊・団指導者への個別支援の推進や実践に役立つツールの提供など具体策な施策に努めて行きます。また、各隊のプログラム調査を進め、地区コミッショナーと協働し本来のスカウティングの特徴をいかしたプログラム展開ができるよう支援を継続していきます。

地区全体で年度末 + 20 となりました。地区再編を機会とし新たな目標に向け取り組みましょう。

スカウト、指導者が日頃からスカウト活動が楽しいと思う事が重要です。その為には地区内指導者の充実と若手指導者が活躍することです。新地区でも楽しいスカウティングを実施しましょう。



「年頭に当たり」

地区コミッショナー
永井 一彦

三指

平成29年新春のご挨拶を申し上げます。

今年平成29年は、干支では、酉年調べてみると大きな節目の年のようで、近代では1867年の大政奉還、1945年第二次世界大戦の終結と日本の歴史上重要な出来事が起っているようです。ボーイスカウト福岡県連盟も今年大きな節目を迎えます。数十年ぶりに地区再編が行われ6地区が3地区へとボーイ、ベンチャー部門の進級課目の統合、セーフ・フロム・ハームなど指導者にとっても自己研修が必要な年であります。

各隊の活動を見ますとボーイ部部門では夏季キャンプ、技能競技大会を通して合同の集会が行われているようです。今後はカブ、ビーバー部門にも拡げていき、活性化していく必要があると思います。

各隊指導者に置かれましては引き続き実施計画書の作成、スカウト達を魅了する活動を目指してほしいと思います。また、一人でも多く研修所に参加して自己研鑽を積んで欲しいです。

今年も中途退団ゼロ、魅了あるプログラムを目指してこの運動に取り組むことと期待します。

弥栄

新春 いや さ か					(新春紙上名刺交換会)					
北九州西ボーイスカウト振興会					北九州西地区協議会					
副幹事長	副幹事長	幹事長	会長	名誉会長	副協議会長	副協議会長	副協議会長	副協議会長	協議会長	名誉協議会長
長尾	安部	中本	高宮	紙谷	中本	仰木	日向	船越	高宮	北橋
時男	満	賢一	俊諦	良夫	賢一	忠幹	祥剛	弘文	俊諦	健治

団委員実修所上級訓練課程(第三教程)を終えて

遠賀第3団 坂本 國實

平成28年11月20日、地区委員会にて、4名の団委員長が塩川県連盟コミッショナーから団委員実修所上級訓練課修了証を授与されました。昨年の北九州第1団小田団委員長に次ぎ、今回は北九州第3団上田団委員長、北九州第46団白濁団委員長、北九州第51団倉成団委員長、そして私遠賀第3団団委員長坂本の4名です。

私は、平成26年11月神奈川県「川崎市青少年の家」で行われた団委員実修所第11期に参加しましたが、ぼやぼやしていたら第三教程提出の一年目はあつという間に過ぎ、猶予期間の残りの一年も間近に迫る10月何とか提出し修了証を頂くことが出来ました。

第三教程(実務訓練)の課題1は「自団の改善計画」で課題2は「自己研修計画」ですが、課題2については、「危機管理マニュアル」と「ホームページ運用規程」の作成を他団や他団体の事例を参考にチャレンジしました。「危機管理マニュアル」については、想定されるあらゆる事故や事件の発生した時の行動についてのそれぞれに応じた定めです。また、「ホームページ運用規程」は、運用責任者の明確化や掲載内容の管理(許可・修正・削除等)を定めたものです。ドタバタと作った定めであり、これから団内でじっくりと検討していく予定です。

これらについて、ご造詣の深い方がおられると思います。ご教授賜りますならば幸いです。

WB研修所スカウトコース 九州・沖縄第1期

北九州第14団 室園 直孝



10月7日～10日にかけて脇山野営場で行われた3泊4日のWB研修所。現役隊長、スカウト経験者、保護者として指導者を目指す方など様々な参加者がいた。

今回、私はビーバー部門で参加したのだが、スカウト経験があった自分にとって事前課題のスキルトレーニングを終えた後、本番も楽にこなせるのではないかと甘く考えていた。

実際はというと、正直に『過酷』の文字以外でてこないほど内容ビッシリ、タイトなスケジュール、雨という悪天候、ブランクがあるにしても現役の頃、経験したどのキャンプよりもきつかった。キャンプサイトの設営をしながら食事のために自分達で立ちカマドを作り、天気予報の雨に備えての対策等々、常に皆がやらなければならない作業が山盛り。更に、キャンプ生活に加えて講義の予定もビッシリ入っていたので、息つく暇もないほど常に時間に追われていた。中には、何度か食事ができなかった班もあったそうだが、私は班員にも恵まれ、過酷の中でも美味しい食事、朝のコーヒープレイクなど小さな楽しみを味わうことが出来た。その班員達のおかげで、我班は、最終日に『最優秀班』を受賞することができた。感謝しかない。

本当に過酷だったが、スカウトの親こそ参加して欲しいと思う。大人でも過酷な今回の様なキャンプ。「自分の子供はこんなこと出来るんだ。」とたぶん感動を覚えることでしょう。

今回、関わった方々、今までスカウトで関わってきた方々に感謝。



新春 いやさか

(新春紙上名刺交換会)

北九州第1団										北九州第3団									
団委員	ローバー副隊長	ローバー隊長	ベンチャー隊長	ボーイ隊長	カブ隊長	ビーバー隊長	団委員長	育成会会長	おめでとうございます 本年もお世話になります	アドバイザー	ベンチャー副隊長	ベンチャー隊長	ボーイ隊長	カブ隊長	ビーバー隊長	副団委員長	団委員長	育成会副会長	育成会会長
園山 正也	永井 一彦	田中耕太郎	松永 光弘	高木 昇太	宮本 功	原田 大作	小田 房江	能塚 徹雄	吉田 隆	木村 孝博	佐野 厚博	吉岡 秀拳	稲員恭比路	安部 義一	佐野 正徳	上田加代子	石橋 孝三	加来 典晴	

WB 研修所スカウトコース九州・沖縄第1期への参加

北九州第46団 ボーイ隊副長 飯田 宏一

6年前WB研修所（脇山CS課程）参加して以来で、今回はBS課程で少しワクワクしながらの参加でした。久しぶりの長丁場の野営で準備段階からあれが足りない、これが無い等バタバタしてしまい、息子の装備を借りて何とかなりました。（結局最低限の荷物に拘り必要なと思われるものは置いてしまい、大いに反省しました。）

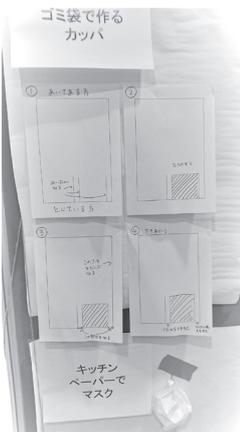
研修中の班は「かっこう」班で班員は20歳～50歳台とバランスのとれた年齢構成でしたが、研修所初参加・VBS指導者が大半で人数も6名と他班より少なく、かつ一番遠いサイトで研修の移動に苦労しましたが、班員一丸となって課題に取り組みました。4日間の野営生活では、安全担当として班員に事故など無いうよう、各自の行動やサイト周りに気を使いました。また、研修中のBS班活動（班ハイク、隊集会での発表、キャンプファイアでのスタンツなど）では、今までの活動経験を生かし楽しく行えたかと思えます。

最後に、班の最年長でなんか見えないプレッシャーを感じる中、BS経験者達の気配りと30代の働き盛りパワーで、最終日優秀班（期待されていた班なのにいつも次点）となり、副長が違う班列に向かって声がけするハプニングがありましたが、皆、思わずガッツポーズが出ていました。

防災キャラバン

福岡県連盟 学識経験者理事 倉成 佳代子

11月23日イオンモール福津店にて実施された防災キャラバンに参加。防災クイズ、急造担架、テント等の体験、キムス、ロープワーク、身近な物で作る三角巾、マスク、合羽の制作コーナーを設置。多くのVS.RSも一緒に配置し担当していた姿が清々しく感じられるキャラバン。開店と同時に多くの老若男女の方々がコーナーで体験をされ、キッチンペーパーで作るマスク、レジ袋での三角巾、新聞紙でのスリッパ作りに関心しておられる姿が見られた。いざという時、自分がどれくらい対応できるか不安はあるが体験していることは大事な事であると痛感できたキャラバンであった。



「全国防災キャラバン開催」

北九州西地区副コミッショナー 角田 真昌

“防災”をテーマに全国のイオンショッピングセンターなど計60箇所で開催されました。

日本は阪神大震災、東日本大震災の2つの震災をメディアなどの情報で知り、知識はそれなりに持っていたと思いましたが、近年熊本大震災など身近な場所で起きている状況を目の当たりにした時、自分で何が出来るのだろうか。

実際自分自身に置き換えてみると震災という状況の中、どれだけ冷静に対応出来るのだろうか。などを考えるとゾッとしてしまいます。それも時間が経てば防災の意識が薄れてくるのではないのでしょうか。忘れてはならないと思います。最近ではどこで起きてもおかしくない地震です。その為には日頃からの意識付けだと思います。

「そなえよつねに」この言葉は、我々ボーイスカウトだけでなく世の中の合言葉「モットー」として心に備えたいと思いました。また、心だけではなく、実践を兼ねて私達ボーイスカウトの必要とされる知識をこれからもいろんな形で発信できたらと思います。

～「そなえよつねに」みんなで作る準備のころ～

新春 いや さ か

(新春紙上名刺交換会)

北九州第4団

北九州第14団

新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ致します。

育成会長	三木 貴文
団委員長	安部 満
副団委員長	丸山 靖雄
副団委員長	上野 征雄
ビーバー隊長	佐伯 伸子
カブ隊長	山本 善久
ボーイ隊長	丸山 哲児
ベンチャー隊長	田添 二朗
その他 団委員 指導者	
デンリーダー一同・スカウト一同	

育成会長	塩川 正道
団委員長	三浦 嘉雄
ビーバー隊長	小川 真二
ビーバー副隊長	室園 直孝
カブ隊長	梶原 公司
カブ副隊長	牟田 宏
ボーイ隊長	塩川 浩史
ベンチャー隊長	坂本 裕記
ローパー隊長	梶原 公和
スカウト・団委員・指導者一同	
本年もよろしくお願ひ致します。	

育成会長懇談会

総務委員長 松田 麻左武



11月18日大谷会館にて地区協議会から高宮会長、日向副会長、中本副会長、各団の育成会長と団委員長が14人、地区から長尾地区委員長、永井地区コミッショナーなど4人の計21人が参加して開催しました。懇談に先立ち高宮会長の挨拶、長尾地区委員長、永井地区コミから平成28年度活動目標について中間評価、小田組織委員長から登録状況の報告がありました。また、地区再編に向けた協議状況の報告を行い、協議会や育成会長から質問や意見が出るなど良い情報交換の場となりました。その後、日向副会長の発声による乾杯で懇談会となり、個別の話がにぎやかに弾みました。

第54回 北九州市民体育祭奉仕



タカミヤファミリー釣り大会に参加しました。
北九州第4団のスカウト達です。大漁だね。



第21回 タカミヤ・マリンバー環境保護シンポジウム開催される

平成28年11月19日(土) 9:30-12:00 商工貿易会館2F 大ホール於いて
未来の子どもたちに持続可能な環境をテーマに「これからの魚道と河川の在り方について」
安田陽一先生をお迎えしての特別公演がありました。
北九州西地区からは8名の方々が参加されました。

まつり起業祭クリーンアップ作戦 11/5(土) 15時より中央町周辺で今年も開催されました。

スカウト41名、指導者20名、団委員11名、子ども2名、保護者2名の総勢76名の参加で作戦は展開されました。
また、北九州第3団と北九州第45団は熊本震災の募金活動を北九州第14団はユニセフ募金活動を行いました。

「アウトドア大好きっこ・帆柱キャンプ場に集まれ」

主催 北九州市立帆柱キャンプ場管理運営委員会・八幡東区コミュニティ支援課
～ 野外工作・料理とミニハイキング～

平成28年10月16日の日曜日、18家族・62名の方々の申し込みを受けて、10個団の代表者が暗号解読・ビンゴゲーム・山賊の宝探し・ビー玉写しゲーム・山賊の秘密を探れなど盛りだくさんのプログラムを展開しました。昼食にはおいしい野菜カレーを作り、楽しいひと時を提供しました。参加された方々は八幡西・東・若松・戸畑・小倉・門司と広範囲でした。只今、ボーイスカウト活動へのお誘い追跡中です。これを機会に入団者が増えることを願っています。

世界記録ギネスに挑戦

安全ジャケットを正しく何人の人が装着できるかという挑戦が10月21日西日本総合展示場で行われました。ギネス本部の方が見えられ、北九州市職員がお手伝いをする形です。市職員では手薄なので、学生や企業そしてボーイスカウトまで応援に駆け付けました。金曜日の15時にもかからわず、たくさんの団体が駆けつけ記録更新は達成しました。
おめでとうございます。

スカウト増員に向けて頑張ろう

(新春紙上名刺交換会)

北九州第37団

その他	ローバー	ベンチャー	ボーイ	カブ	ビー	団	副団	団	育	育
指導者・団委員一同	隊長	隊長	隊長	隊長	隊長	会	団	委	成	成
	佐藤	岡本	小柳	中島	田口	計	委員	員	会	会
	健太	武揮	輝雄	邦行	明裕		長	長	長	長
					神野		岡	小	上	岩
					久美子		本	柳	野	本
							武	輝	則	一
							揮	雄	行	義



北九州第3団カブ隊の皆さん

第35回 北九州西地区技能競技大会

日時：平成28年10月30日

場所：青葉小学校運動場

技能競技大会の目的

1. スカウト技能を発揮できる場とする
2. 地区内スカウトが大会を通じてコミュニケーションを図り、スカウト意識を向上する。
3. 大会開催を成功させることにより、地区内活動の活性化を図る。

以上の大会目的をもって開催しました。天候にも恵まれ、北九州西地区のスカウト・指導者を始め、駆けつけてこられた保護者の方々の応援もあって、とても穏やかに力強い大会となりました。

福岡県は次年度6地区から3地区になります。また、このような大会があるといいねという声が聞こえてきました。スカウトの感想を交えて大会をの記録をご紹介します。

技能競技大会を終えて

北九州第1団 カブ隊副長 宮本 翔平

4年ぶりに技能競技大会が開催された。技競を経験したスカウトがいなく、始めは雰囲気からずのんびりとした練習で歯がゆい思いをしましたが、日が近づくにつれてスカウト達の「優勝したい」という気持ちが日々強くなり、練習も盛り上がってきました。そして本番では皆見事に練習での力を出せたのではないかと思います。技競の様に全員で一丸となって取り組めるプログラムは組の絆をより一層強くすると改めて感じる事が出来ました。

ぎのうきょうぎ大会

北九州第14団 カブ隊 ふくや れん

10月30日に、ぎのうきょうぎ大会がありました。ぼくは、カブたいになってはじめてさんかしました。そして、たくさんのおきょうぎに出ました。1つ目は、「ぼくはカウボーイ」です。なかなかうまく回らなかったの、前日まで家で練習をしました。本番は、3回回りました。2つ目は、「デンリーダーを救出せよ」です。と中結びのじゅん番を間がえたので時間がかかったけれどさい後までがんばりました。3つ目は、「かり物きょう走」です。ぼくは、2位でした。4つ目は、「団たいこうりレー」です。一生けん命走りました。お母さんも走りました。予せんは、3位で通かしました。決しょうは、さい下位でしたが、いい思い出になりました。

「技能競技大会」

北九州第46団 カブ隊 飯田 夏葵

技能きょうぎ大会にでました。「ロープまわし」は、本番では思うようにいかなかったけれど、そのあと、家で練習すると何回も回すことができたのに、とても残念でした。

「借り物きょうそう」では紙には○(マル)型と書いてあったので、なんだこれはと思いました。上を見ると、オー型と書いていたので、「O型の人いますか。」と大声でさけぶと、女の人が手を上げてくれました。その人と走って2位になったので、とてもうれしかったです。

ぎのうきょうぎ大会について

北九州第3団 カブ隊 平松 暖真

はじめての、ぎのうきょうぎ大会は楽しかったです。でも、ロープ回しができなくて、なみだがでてくやしかったです。しかし、走るものがんばったし、しょうがいふつりレーもがんばって、きつかったけど、楽しかったです。そして、みんなでおべんとうも、おいしかったです。つぎの、ぎのうきょうぎたいかいで、ロープ回しができるように練習したいです。

新春 いや さ か					(新春紙上名刺交換会)											
北九州第45団					北九州第46団											
その他団委員・指導者一同	ボーイ隊長 肉丸 純二	カブ隊隊長 松田麻左武	ビーバー隊長 藤満 弘	団委員長 松田麻左武	育成会会長 飯田 裕	ベンチャー隊長 大西 康夫	ボーイ隊長 植原 康一	カブ隊隊長 井上 雄仁	ビーバー隊長 坂本 京子	団委員 堀尾・広渡	団委員 生田・芦原	副団委員長 脇本 淳一	副団委員長 井手 満	団委員長 白濁 琴江	育成会会長 大西 幸雄	名誉育成会会長 長谷川 和子

部門別成績表

*ピーパー隊部門	ジャンプ・ジャンプ			
優勝	03	2位 K1・K14	3位 K37・K46・K51	
*カブ隊部門	僕はカウボーイ デンリーダーを救出せよ			
優勝	K1-1組	2位 K4 K37-1組	3位 02・3合同 K1-2組	
*ボーイ隊部門	信号解読 煙はまうよ 揚げよ班旗			
優勝	K3:堂免真衣	K1:バッファロー班	K1:バッファロー班	
2位	K4:嶋本龍人	K3・K4:合同班	K1:ハヤブサ班	
3位	K51:小林翔真	K3・K46:合同班	K3・51・03:オオカミ班	
4位	K4:大津悠人			
*ベンチャー隊部門	金塊を釣り上げろ			
優勝	K1:Bチーム2位	K1:Aチーム	3位 K4:Aチーム	
*団対抗リレー				
優勝	K51:Bチーム	2位K1:Bチーム	3位 K1:Aチーム	

初参加の技能競技大会

北九州第4団 カブ隊 石川 航輝

僕はボーイスカウトに入って初めて技能競技大会に参加しました。僕達の最初の競技は、「ぼくはカウボーイ」のロープ回しです。練習では一度しか成功しなかったけど、本番で一度成功したので、嬉しかったです。次の「デンリーダーを救出せよ」は5人でがんばったのに、入賞できなくてくやしかったです。でも個人競技の障害物競争で1位になったからとても嬉しかったです。 次回はボーイ隊として参加して、入賞を目指します。

ぎのうきょうぎ大会

北九州第1団 カブ隊 本田 瑞貴

わたしは、10月30日曜日に、ぎのうきょうぎ大会にさんかしました。ひさしぶりにやってみて、たのしかったです。わたしがでたきょうぎはしょうがいぶつきょうそうや、組でロープを1つずつつなげて、DLをきゅうしゅつせよをしました。練習のときは、上手にできなかったけど、本番当日になると、1位になりました。とってもうれしかったです。わたしは、まさか、1位になるとは、思いませんでした。なので次のぎのうきょうぎ大会もがんばりたいです。でも、さいきんボーイスカウトを休むことが多くなってきたので、これからも、なるべく休まないように、1日をおくってきたいです。でも、ぎのうきょうぎ大会は、とてもたのしかったです。次もがんばります。

技能競技大会6年ぶり優勝への挑戦

北九州第37団 カブ隊 副長 笹井 健

平成22年浅川学園台公園。デンリーダーを救出せよ！優勝37団1組！3位37団2組！強豪の記憶だけ残るのは虚しい。今年のメンバーはたった5人。前回の記憶も無い。だがスカウト達は頑張った。半年前から練習した。前週も前日も当日早朝も特訓を重ねた。何度も泣いた。平成28年青葉小学校。優勝1団！37団は惜しくも準優勝だったが、カブ隊諸君！少人数でもしっかり出来る立派なスカウトになったね！（旧ルールなら37団が優勝だったよ！）

新春 いやさか						（新春紙上名刺交換会）						
北九州第51団						遠賀第2団						
あけまして おめでとーございませう	ベンチャー隊長	ボーイ隊長	カブ隊長	ピーパー隊長	団委員長	指導者・団委員長一同 明けましておめでとー 今年もよろしくお願ひ します	カブ副隊長	カブ副隊長	カブ隊長	団委員長	団委員長	育成会会長
	坂本 数巳	古賀 祐介	前川 航平	小林 奏美	倉成佳代子		村上真由美	北岡 大和	焼山 和憲	岡 神	奥村 弘子	力武 浩一
					松尾 統章							

平成28年度 北九州西地区スキル研修会

11月20日 玄海青年の家

指導者養成委員長 木村 孝博



本年度の研修内容は、“歌（ソング）・ゲーム”をスカウト活動に役立てるための実践的なスキル研修として、6月くらいから企画し、地区トレーニングチームの皆さんを中心に実施しました。更に、北九州東地区の元リーダートレーナーの平田さんと副リーダートレーナーの田中さん、外部講師としてレクレーション協会のトレーナー尾中さんと蔵田さんをお招きしての開催となり、多彩なプログラムの展開ができたと思います。

ボーイスカウト講習会を受講されて2～3年以内の方々に、まだ指導者として活動されていない、保護者や補助者の方の参加を目的としていましたが、残念な事に参加者は11人で、その内カブスカウト1人と地区役員の方々が4名であり、実質参加していただきたい目的の参加者は5名ということになりました。



今回スキル研修の内容ですが、レクレーション協会の尾中・蔵田さんのレクサスの会で、実施されているシナプソロジーを取り入れたゲームを指導いただきました。シナプソロジーとは、人間の脳の情報伝達を活性化するために、ゲームを取り入れたもので、スカウト活動の中にも十分活用できると確信いたしました。



【田中・平田さんの歌指導中】



【隊集会実習中】

【シナプソロジーのゲームの実施中】

また、平田・田中さんには、歌（ソング）の指導をしていただき、連盟歌の基本的な歌い方、指揮の仕方、アクションソング、キャンプファイアでの展開の仕方等々多くのスキルを学ばせていただきました。

更に、地区内トレーニングチームの皆さんには、各部門でのセレモニーを中心にした、ソングを実習していただいたことで、スキル修得ができたのではないのでしょうか。

来年度も、このような多彩なスキルアップ研修ができる様、指導者養成委員会一同願っています。

団 便 り

祝
30周年



団だより

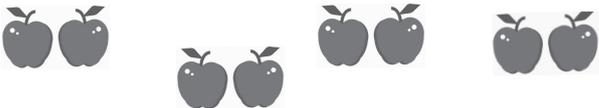
遠賀第3団 団委員長 坂本 國實

当団は30年前北九州第1団から分封し、遠賀第3団として発足し、水巻町をベースに活動してまいりました。今年度は発団30周年に当たり、記念事業として団キャンプを山口県の「油谷青少年自然の家」で行い、暮れには団の「冬祭り」を兼ねた記念式典をささやかに行いました。

また平成28年度は、平成29年度の遠賀第2団との合併を前提に、二ヶ団合同で活動を行ってきた年でもありました。従いまして、新年度は両団が合併され、装いも新たにより一層の発展を期す夢多き年を迎えることとなります。良き両団の伝統を伝承すると共に新たな体制のもと「わくわくする活動」を展開していく所存です。ご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願いいたします。

遠賀第3団発団30周年記念式典

カブ隊 浅富 健也



遠賀第3団の30周年記念式典がありました。
カブ隊のみなんで出し物のげきをしました。げきの題名は「大きなりんご」です。ぼくは、「大きなりんご」を知らなかったけど、ぼくは本を読んだり、練習して成功したのでよかったです。スライドでぼくが入隊する前のポーズカウトを見ることができてよかったです。10年後にぼくが写っていたらうれしいなと思いました。

遠賀第3団発団30周年記念式典

カブ隊 手嶋 美嘉

わたしは、遠賀第3団発団30周年記念式典で、げき「お大きなりんご」をがんばりました。このげきに向けて、11月27日、28日の隊キャンプのときから、みんなといっしょに、家を作ったり、店を作ったりしました。道具を作る中で、私が一番工夫したのは、りんごを入れるかごです。りんごが8個入る大きさにするのが少し難しかったです。あと、キャンプに来ている人たちで練習を何回も、何回もしました。そのときは、まだバラバラだったので本番は大丈夫かなと思いました。

本番は、少し緊張しました。練習のときより上手くできるかなと思いました。でも間違えても、みんなで助け合い、げきは成功しました。

カブ隊の「さだめ」はすべて大切だけど、たがいに助け合うことの大切さをあらためて感じる事ができました。

(新春紙上名刺交換会)											
遠賀第3団											
地区委員長	ローパー隊長	ベンチャー隊長	ボーイ隊長	カブ隊長	ビーパー隊長	副団委員長	副団委員長	団委員長	育成会事務長	育成会副会長	育成会会長
長尾 時男	重野 幸介	松田 聖一	桂田 正毅	原 忠行	角田 真昌	原 忠行	高橋 輝美	坂本 國實	井上 一郎	松本 秀一	松岡 巧峻

飛躍の年に

北九州第37団 団委員長 小柳 輝雄

新年あけましておめでとうございます。

昨年は久しぶりに技競が実施され、当団はもとより地区・近隣各団などスカウト組織の底力を心強く感じました。厚く御礼申し上げます。技競ではBVS隊入賞、CS隊見事2位、BS・VSは人数が揃わず等々、各隊バラツキがありましたが、少数でもスカウトは楽しく、厳しく活動し技能や能力を高めています。我々指導者は西地区の皆さまにボーイスカウト活動を知ってもらえるよう、スカウト増員に向けて北九州第37団ファミリー全員で一致団結して活動し、更なる向上を目指していきます。



ナイトハイク 山口県長府駅スタート

北九州第3団 ポーイ隊隊長 吉岡 秀孝

11月26日～27日にかけてナイトハイクを実施しました。

今回のスタートは山口県長府駅からのスタートとし、スカウトは続々と集合し、開会式の準備の段階で既に雨。19時の定刻にスタートし、スカウトは元気よくスタートしましたが、中間の夜食休憩の所で大雨となった為、中止となりました。スカウトは残念そうでありましたが、9KCの時と同様に自然の力には勝てません。今回はいい教訓となり、またスカウトにとってはいい経験が出来たのではないかと感じています。



スカウト募集活動

北九州第45団

10月30日八幡カトリック幼稚園のバザーに合わせてスカウト募集活動をした。技能競技大会と重なったが、園から参加を期待されていること、昨年は地区ラリーで参加できなかったこと、スカウト減から募集活動が最重要なことから競技会の欠席となった。

ロープ渡り、あめ釣り、パケットンボ作り、ペンダント作りの4コーナーをスカウト・指導者・保護者が担当し、90人を超える子どもたちの参加を得た。今回は勧誘班を設けて積極的なPRを行い、1名の入団希望者があったことから実施して良かった。



今年の抱負

遠賀第2団 カブ隊副長 村上 真由美



新年明けましておめでとうございます。

昨年度は、カブ隊の副長として、活動プログラムを考え、スカウトと共に活動してきました。今までは、保護者として団のお手伝いを主に行っていたので、副長になった当初は、とても戸惑いました。しかしながら、周りの指導者に助けられ、少しずつ自信が持てるようになりました。私自身まだまだスカウト活動や指導の経験が少ないので、これからも多くの経験を積んで、沢山のスカウトの笑顔が見られるように頑張りたいと思います。

今後は、遠賀第3団との合同活動になります。遠賀第2団で学んだ事を生かして、これからも沢山の事を学びたいと思います。



団行事 もちつき大会

北九州第51団 ボーイ隊 小林 翔真

12月11日 北九州第51団恒例のもちつき大会をしました。ビーバー隊からボーイ隊まで全員で協力して餅をついたり、ゲームをして遊んだりしました。

団委員長の言葉どおり今年にあったいろいろなことを忘れるくらい楽しかったです。活動の中でなかなか会えない他隊のスカウトや新しいスカウトとも仲良くなれました。

もちつき大会を終え、来年も餅のように粘り強く、がんばってスカウト活動や受験に取り組んでいきたいと思いました。

皿倉まつり

北九州第14団 カブ隊 中村 ゆい

11月19日に皿倉まつりがありました。私たちボーイスカウトは、ゲームとプラバンをたんとうしました。

ゲームは、ニしゅるいあり、1つは、シーソーのようなきかいにビーバーの人形か、ニコニコの人形をのせ、ひもを引っ掛けてその人形をオタマでキャッチするというものです。2つめは、ゴルフボールをおくにのせ、二本の鉄のぼうを広げたりとじたりしながらうまく穴に入れるというものです。プラバンでは、とうめいな板に絵をかき、オープントースターでやきできあがりです。来てくれた人は、かいじゅう、キャラクターなどをプラバンにかいてくれました。

いっぱいお客さんが、きてくれました。ほかにもポップコーン、てづくりざっか、くじなどがあり、たのしかったです。

さいごに、ちゅうせん会があり、おかしかうでどけいかスクーターがいいなあと思っていましたが、あたりませんでした。さきちゃんは、8等でおかしでした。来年は、なにかあたらいいなあと思います。そして、皿倉まつりもすごくたのしかったので来年もいきたいと思いました。

「戸畑夜宮まつりの奉仕」

北九州第46団 カブ隊 花田 敬士

ぼくは、ゲームの担当で、「空きかん積み」のプレイリーダーをしました。中には、何回もちょうせんして、15個つんだ子供もいました。みんな、楽しそうでした。午後からは、お店をまわりました。くじ引きで「井づつ屋のハンカチ」が当たったのでラッキーでした。次に、ボーイ隊の「お化け屋敷」のお手伝いをしました。ぼくは、「ダースベイダー」になりました。今日一日、とても楽しかったです。

スカウト感想文

カブ隊集会 磯づり

北九州第51団 カブ隊 長木 明日夢



釣りは、今までに釣堀で1回しかやったことがありません。しかも1匹も釣ったことがありません。だから今度こそ「絶対に釣ってやるぞ」と思っていました。

港に着いたら、まずは竿の準備。隊長に教えてもらいながらセットしていましたが、糸が透明なので結ぶのに苦労しました。針が服に引っ掛かり、身動きが取れなくなったり、糸がもつれたり、悪戦苦闘しながら準備しました。

いよいよ釣りを始めようと思いましたが、餌がついていません。バケツの中に餌が入っていましたが、気持ち悪かったので大人の人に餌をつけてもらいました。

釣りを始めてすぐに弟がアジを3匹まとめて釣り上げました。「これは兄として絶対負けられない」と多少焦っていました。すると竿の先端が曲がりだしたので「岩に引っ掛かったかな」と一瞬思いました。けれど竿の先端がグイグイと海に引っ張られます。「もしかしてこれが魚かな。」夢中でリールを巻きました。すると海面

から大きな魚が見えてきました。陸に魚を上げると、他の釣りの人が、「おめでとう。この魚は美味しいよ。」と教えてくれました。嬉しくなってもっと大きな魚を釣りたくなりました。夢中になって、気持ち悪い餌も触れるようになっていて、みんなで沢山の魚を釣ることができました。最後に地面に餌が散らかっていたので、海水で洗い流して帰りました。

今度はもっと色々な種類の魚を釣ってみたいです。

いもほりと焼き芋

北九州第45団 カブ隊 石橋 龍

11月13日の活動は、合馬の藤満農園にいもほりに行きました。春の植え付けは、天気が悪くできなかったのですが、ピーパー隊長が植え付けや、夏の雑草の管理もしてくれました。いもほりの日は、とてもいい天気で、大きないもがたくさんとれて、とても楽しかったです。そのあと、焼き芋にして食べたら、あまくとても美味しかったです。



月の輪キャンプ

北九州第1団 カブ隊 佐竹 瑞季



10月22～23日に、くまスカウトだけのキャンプがありました。

1日目は、テントをはったりしました。テントをはるのは、はじめてだったので少しむずかしく感じたけど、とても楽しかったです。夕食はなべに決まり、買い出しに行き、手作りの立ちかまどで、なべを作りました。ごはんもなべも、とてもおいしかったです。

2日目は、5時30分起床でした。私はギリギリに起きれました。朝食は、みそ汁、ご飯、卵焼きでした。ぜんぶとてもお

いしかったです。それから、テントのかたづけをしました。テントをはることより、かたづける方が大変でした。

月の輪キャンプは、しゃえいとすこしちがう楽しさがありました。このキャンプで、いろいろなことを知りました。この月の輪キャンプはとても楽しかったです。

かぐめよしのキャンプ

遠賀第2団 カブ隊 神谷 友晴

ぼくは11月27日にカブスカウトのみんなとかぐめよし少年自然の家に行きました。そしてげきの練習をして、自然の家の人にベッドのつくり方や自然の家のルールを聞きました。その後夕食をすませたらベッドを作ったり、はみがきをしてから、トランプで遊んだりしゃべったりしました。

そして次の日雨がふって、する予定だったサイクリングができなくなったので レザークラフトを作りました。みんな上手にできました。そのあと、げきの練習をしました。「大きなりんご」というげきでした。ぼくはほんばんいないので、その日いない人の代わりにしました。昨夜きめたセットを作ったりするのがすごく楽しかったです。

そのあと、時間があまったので体育館で、バスケットボールやネッカチーフをしている人としていない人でドッジボールをしました。その後用意をして、帰りました。たのしかったのでまた行きたいです。



25時間ウルトラ駅伝

11月5日、午前11時から、6日の正午まで、リレーのように走りつづけました。ぼくは、さん加するのは、初めてでした。他のチームの人を、ぬいたり、ぬかされたりしました。ぼくが走ったのは合計10周です。1日目が5周と2日目を行って5周走りました。他の隊も走っていました。スカウトだけでなく、ふく長や隊長も走っていました。

休けいでは、カブ弁当の他にも、やきいもや、ホットケーキやチキンラーメンを作ってくれて、みんなで食べると楽しくておいしかったです。駅伝は、さい初にとばすときつくなったりしたけど、チームでゴールできたので、うれしかったです。楽しかったので、またさん加したいです。



北九州第1団 カブ隊 翅 寛人



25時間ウルトラ駅伝大会に参加して

11月5日と6日の2日間、25時間ウルトラ駅伝大会がありました。ぼくは、800メートルくらいかん単だと思っていたけど、走ってみると、意外とつかれたので800メートルはけっこうきついな、と思いました。けれど、ボーイ隊の人たちは、2周連続で走ったり、1回走ったりしていたので、ぼくもがんばろうと思いました。

ぼくは何回も走っているうちに、だんだん楽しくなってきました。ぼくは帰るまでに6回走りました。2日目は、ぼくはふとももがいたかったけど、たくさん走ろうと思っていたので、何回も走りました。ぼくは駅伝大会で1日目と2日目を合わせて15回も走りました。その日はものすごくつかれたけど、楽しかったので、来年もまた参加したいです。



北九州第1団 カブ隊 宮里 啓太

地区のうごき

【活動報告】

9/17-19	WB研修所・BVS課程	熊本県菊池
9/17-19	全国RS大会	茨城県高萩
9/19	スカウトの日	各団
9/24	かつこう章授章祝賀会	大谷会館
9/25	ボーイスカウト講習会東地区	足立青少年の家
9/25	団委員長研究集会	八幡西生涯学習センター
10/7-10	WB研修所スカウトコース	脇山野営場
10/8	市民体育祭 わいわい広場	北九州市総合体育館 金比羅池周辺
10/15	タカミヤファミリー釣り大会	ひびき灘埋立地
10/16	アウトドア大好き	帆柱キャンプ場
10/21	世界記録挑戦ギネス	西日本総合展示場
10/30	第35回技能競技大会	北九州市立青葉小学校校庭
11/5	まつり起業祭 クリーンアップ作戦	中央町周辺
11/8	育成会長懇談会	大谷会館
11/19	タカミヤマリンパー 環境保全シンポジウム	商工貿易会館
11/19	県連年間計画会議	シーオーレ新宮
11/20	スキルトレーニング研修会	玄海青年の家
11/23	全国防災キャラバン	福津イオンモール
12/4	遠賀第3団創立30周年式典	水巻南部公民館
12/24-25	救急法講習会	八幡西生涯学習センター
12/25	セーフ・フロム・ハーム説明会	八幡西生涯学習センター
12/25	BS.VS課程規定改定移行説明会	八幡西生涯学習センター

【活動予定】

H29/1/8	地区初集会	大谷会館
1/7-9	日韓スカウト交換会	
1/12	地区表彰推進委員会	八幡西生涯学習センター
1/13-15	日韓ホームステイ	
1/14	県連新年初会議	アクションプール会議室
1/15	西地区委員会	八幡西生涯学習センター
2/11	地区内表彰委員会	
2/12	ビーバー・カブ信仰推奨研究会	金光教久原教会
2/25-26	ぼんて研修会	玄海青年の家
2/26	地区委員会年間計画会議	
3/18-20	第60回班長訓練会	八幡西生涯学習センター
3/25-29	チャレンジ100キロ	



事務局より年頭のご挨拶

今年もよろしくお祈りします。

事務長 市江 昭啓・事務員 竹田 晴美

☆ 進歩おめでとう ☆

【ビーバー隊】小枝章

増田 ひまり・宮里 マリエ・秋好 いぶき
石塚 良太 (北九州第1団)
原 渚月・有馬 幸生 (遠賀第3団)

【カブ隊】チャレンジ章

5 個 手嶋 美嘉・手嶋 峻太郎 (遠賀第3団)
10 個 本田 瑞貴・四元 優成 (北九州第1団)
西崎 里桜・村上 愛海 (遠賀第3団)
30 個 南 羽倅 (北九州第1団)

☆ 進級おめでとう ☆

【ボーイ隊】

初級・小林 彩音・高橋 蓮果 (北九州第51団)
1 級・小林 翔真・津留崎 弥生
(北九州第51団)

【ベンチャー隊】

☆ 友情バッジ取得者 ☆

【銅賞】 山田 涼介 (北九州第46団)

☆ 新入団スカウトの紹介 ☆

【ビーバー隊】 なし

【カブ隊】 なし

【ボーイ隊】 なし

進歩・進級が少ないです。スカウトは部活・塾と多忙なことでしょう。少しの時間でもボーイスカウトに向かえるよう努めてください。せっかくボーイスカウト活動を今までしてきたのですからなにかを残してください。新しいお友達を誘ってください。3月までに各団に新しいお友達が一人でも入ってくれるようにお願いします。(組織委員会より)



技能競技大会でロープ回しをがんばる北九州第46団のスカウトたち

遠賀第2団・遠賀第3団からのお知らせ

遠賀第2団と遠賀第3団は平成29年4月1日合併します。団名は、“新しい団(遠賀第4団)にすると膨大な移籍作業が発生し、隊褒彰も0年からのスタートとなる”と言う日連の登録担当の方のアドバイスもあり、両団で再検討した結果、登録数の多い遠賀第3団とすることとしました。よろしくお祈りします。